

■7th World Landslide Forum (WLF7) 開催のお知らせ

(公社) 日本地すべり学会 国際部

2026 年 ICL のイベントとして開催される WLF7 (第 7 回斜面防災世界フォーラム) は、2026 年 11 月 23 日 (月) から 27 日 (金) までインドの首都ニューデリーの南南東約 25km にあるアーミタ・ラーデバード (Amrita, Faridabad Campus) で行われます。

テーマは 6 つ設けられており (Theme 1 Reducing Landslide Disaster Risk, Theme 2 Remote sensing, site investigation, monitoring and early warning, Theme 3 Testing, modeling and mitigation techniques, Theme 4 Landslide Hazard Mapping, Risk Assessment and Management, Theme 5 Progress in landslide science and applications, Theme 6 Regional Landslide Case Studies), 皆さまの積極的なご参加を期待いたします。

登録時期と登録費は次の通りです (WLF7 HP から)。

Registration Fees

	Early 1 January 2026- 30 June 2026	Regular 1 July 2026- 30 Se. 2026	Late/Onsite 1 October 2026- 27 Nov 2026
ICL Board, Deputy Supporters	\$450	\$500	\$600
Participants	\$550	\$600	\$700
Participants (Low Income Group)	\$200	\$250	\$300
Students	\$200	\$250	\$300
Accompanying People	\$200	\$200	\$200
Gala Dinner	\$50	\$50	\$100

口頭発表希望者は 2026 年 3 月 31 日までにアブストラクトの提出が必要です (papers@wlf7.org)。
・テーマごとの口頭発表セッションを開催希望の方は、最低 6 名の講演者が必要です (すでに、会員より 1 件提案が出ています)。提案は WLF7 プログラム委員会 (programs@wlf7.org) までご提出ください。日本の地すべり研究の成果を示す良い機会かと思います。セッション提案の締め切りは 2026 年 1 月 15 日 (木) です。ほかに、P-LRT の投稿募集があります。

[投稿募集] 研究者および実務者の皆さまは、ICL の刊行する P-LRT (Progress in Landslide Research and Technology: オープンアクセスジャーナル) 第 5 卷第 2 号 (2026 年) の WLF7 テーマ別特集号「安全でレジリエントなコミュニティのための地すべり科学と実践」への論文投稿ができます。論文は編集システム (<https://meteor.springer.com/ICL>) から、ご投稿ください。提出期限は、アブストラクト同様 2026 年 3 月 31 日です。

また、多様な地理環境で起こるインドでのランズライド巡査コースも幾つか企画されています。

アブストラクトおよび論文のテンプレート、また、フォーラムに関する情報は、WLF7 のホームページ <<https://wlf7.org/>> から取得することができます。



2025 ICL-UNESCO KLC2020 記念会議で配布された WLF7 開催廣告